



平成 24 年 1 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社トレジャー・ファクトリー  
代表者名 代表取締役社長 野坂 英吾  
(コード番号 3093 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役管理部長 小林 英治  
(TEL. 03-3880-8822)

## 平成 24 年 2 月期の通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 23 年 6 月 15 日に公表いたしました平成 24 年 2 月期の通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 業績予想の修正

平成 24 年 2 月期通期の業績予想数値の修正(平成 23 年 3 月 1 日～平成 24 年 2 月 29 日)

(金額の単位：百万円)

|                             | 売上高   | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり<br>当期純利益 |
|-----------------------------|-------|------|------|-------|-----------------|
| 前回発表予想(A)                   | 7,328 | 425  | 445  | 213   | 円 銭<br>78 26    |
| 今回修正予想(B)                   | 7,149 | 533  | 558  | 279   | 102 51          |
| 増減額(B-A)                    | △179  | 108  | 113  | 66    | —               |
| 増減率(%)                      | △2.4  | 25.4 | 25.4 | 31.0  | —               |
| (ご参考)前期実績<br>(平成 23 年 2 月期) | 6,347 | 392  | 396  | 219   | 83. 56          |

### 2. 修正の理由

平成 24 年 2 月期第 3 四半期累計期間においては、売上高は全社では前年同期比 13.0%増となったものの、既存店売上では東日本大震災の影響から 3 月の売上が低下したことにより前年同期比 1.4%減となりました。一方、利益面では売上総利益率の改善が進み、また、震災直後から取り組んだ全社的な費用抑制の効果と新規出店数が前年同期に比べ減少したことによる出店費用低減などから、販売費及び一般管理費比率が低下しました。これらの結果、平成 24 年 2 月期第 3 四半期累計期間においては、大幅増益を達成することができました。

通期業績予想につきましては、第 3 四半期累計期間の業績と第 4 四半期における店舗業績の計画に対する差異発生や新店の出店状況(出店時期や規模及び出店数)と新店計画との差異などの不確定要素も勘案した上で、売上高 7,149 百万円(前回予想比 2.4%減)、営業利益 533 百万円(同 25.4%増)、経常利益 558 百万円(同 25.4%増)、当期純利益 279 百万円(同 31.0%増)に修正いたします。

(注) 上記の業績予想は本資料の発表現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。

以 上